

# ◆国松石材株式会社

発行所／国松石材株式会社

本社 福岡市博多区下呉服町8-35  
 営業本部 粕屋郡志免町南里11-5  
 TEL 092-957-3500/FAX 092-957-3505  
 墓石ガーデン 福岡市東区香椎472-3 (三日月山公園下)  
 TEL 092-672-7257/FAX 092-672-7258  
 工場 福岡市東区松田3-16-12  
 TEL 092-629-1189/FAX 092-629-2043  
 ホームページ <http://www.kunimatsu.com>

# 松ぼっくり

2005年 秋号

特集

# 地震

福岡県西方沖地震レポート



イ	ロ	
ハ	ニ	
ホ	ヘ	ト
チ		

イ. 石塔の倒壊でふさがれた通路 (福岡市内墓地) ロ. 全壊した展示品 (呉服町ギャラリー) ハ. ずれた玉垣  
 ニ. 鳥居 ホ. 鳥居 ヘ. 狭い墓地では人力で作業をします ト. 全壊した灯籠 チ. 外壁が崩れたマンション

3月20日(日)10時53分ごろ、九州北部を大きな揺れが襲いました。

「地震の空白地帯」と言われていた福岡で、マグニチュード7.0を記録したまさかの大地震。福岡市中央区・東区、前原市などで震度6弱、震源地に近い玄界島では全壊が107戸、半壊・一部損壊が107戸(福岡市災害対策本部5月17日発表)と大きな被害を受けました。家の中では本棚や食器棚が倒れ、物が散乱。都市部のビルでは窓ガラスや外壁が落ち、「倒壊の恐れがある」とのこと、立ち入り禁止区域もできました。交通機関はストップ、家族の安否を確かめるための手段である電話も繋がらないという状況。多くの人が生まれて初めての「大地震」を体験しました。

今回の地震では、福岡市内の各所で、墓石、鳥居、灯籠等の石造物にも被害が発生しています。弊社では、地震発生直後より墓地、神社等の被害状況の確認に着手しました。翌21日早朝から全社員を8グループに編成して、弊社建立分に限らず危険箇所を安全を確認し、墓石については納骨室(ご遺骨)の保護を優先課題として対応してきました。

初めて目にする地震の被害に驚き、戸惑いながら、手探り状態で開始した復旧作業でした。予想をはるかに越えた被害件数、余震が心配される中、安全を確保しながらの作業。ただ元通りにするのではなく、耐震を考慮した作業方法を行っているため、遅々として作業が進まず、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

●墓地では：

中央区の寺墓地の被害が大きく、中には墓地のほとんどのお墓が倒れ、壊滅状態の墓地もありました。被害の多くは、棹石のズレや、灯籠の倒壊など、接着が弱くなっていたり、なされていなかった古いお墓に集中しました。お彼岸でお参りされている中で大地震。「目の前でお墓が倒れた」というお話をいくつも伺っております。大怪我をされた方がいらつしやらなかったのは不幸中の幸いでした。



▲棹石のずれ、墓前灯籠の倒壊がみられます。棹石が90度回転してしまったお墓もありました。(福岡市近郊の霊園)

◀古いお墓では全壊もみられました。(前原市野墓地)



●神社では：

石造物の多い神社は、被害のない神社はないと言っても良いくらい、ほとんどの神社で、何かしらの被害がありました。鳥居は、倒壊こそまぬがれたものの、ゆがんだり、一部部材が落下しました。余震が発生すれば間違いなく大事故になりますので、大型クレーンを用い、最優先で安全確保に努め、耐震施工にて復旧を進めています。

もうすぐ、地震から半年が経とうとしています。今まで300件近くの震災復旧工事が終わりましたが、その数は予定工事数の半分にも達していません。4月20日の最大余震にて新たな被害が発生し、修理中のお墓も被害を受けました。

少しのズレでも、重い石材は危険なため、慎重な作業が要求されます。残暑が厳しい中、工事課の面々は、お客様と大事なお墓を思い、日々復旧作業に励んでいます。

復旧工事数：約800件

(うち完了は296件)

復旧に携わった延べ人数：1364人

(平成17年7月末日)

今回の地震では、文化財や歴史的な建造物も被害を受けました。

宮崎宮本殿横にある国指定重要文化財の石灯籠もそのひとつです。この灯籠は、千利休が奉納したと伝えられています。復旧のお手伝いをさせていただきます。



▲復旧工事完了！



▲慎重に作業を進めます



▲バラバラに倒壊した石灯籠

千利休の石灯籠：火袋には「観應元年庚寅六月廿八日、勸進尼了法」「石工 井 行長」とあります。石工の井行長は、鎌倉時代の初めに東大寺復興などで活躍した石工伊行末の流れをくむ石工であると考えられています。観應元年は西暦1350年。

## マグニチュードと震度

### マグニチュード

震源での地震そのもののエネルギーの大きさを示すのがマグニチュードです。マグニチュードが大きくても、震源が深かったり遠かったりすれば、揺れは一般に小さくなります。マグニチュードが1増えると、エネルギーは32倍になります。

### 震度

震度は、その場所での地震の揺れを階級であらわしたものです。一般的に震源地から遠くなるほど震度は小さくなります。以前は8階級でしたが、現在では、震度5と6をそれぞれ強と弱に分け、10階級の区分となっています。

震度階級	
0	人は揺れを感じない。
1	屋内にいる人の一部がわずかな揺れを感じる。
2	屋内にいる人の多くが揺れをかんじる。眠っている人の一部が目を覚ます。
3	屋内にいる人のほとんどが揺れをかんじる。恐怖感を覚える人もいる。
4	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全を図ろうとする。眠っているほとんどの人が目を覚ます。
5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は行動に支障を感じる。
5強	非常に恐怖を感じる。多くの人が行動に支障を感じる。
6弱	立っていることが困難になる。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。
7	揺れに翻弄され、自分の意志で行動できない。

# 地震と防災

3月20日の福岡県西方沖地震を体験され、地震や防災に関心を持たれた方も多いことでしょう。

いつ、どこで大地震が発生しても不思議ではない地震大国日本。いざというときに何をすればよいか、日頃から準備や勉強をしておけば、少しでも被害を食い止めることができます。「机の下にもぐる」「火を消す」等、いろいろなことが言われていますが、地震が発生したとき、どのような行動をすればよいのでしょうか。東京消防庁が、地震時の行動をわかりやすくまとめていますのでご紹介いたします。

## 地震その時 十ヶ条

### 一、グラツときたら 身の安全

大きな揺れを感じたら、まず身の安全を図ります。丈夫な机やテーブルなどの下に身を伏せ、揺れがおさまるまで様子を見ましょう。近くに机などが無い場合は、座布団などで頭を保護します。

### 二、すばやい消火 火の始末

小さな揺れでも火を消す習慣をつけましょう。地震のとき、消火のチャンスは3度あります。

- ①揺れを感じたとき
- ②大揺れがおさまったとき
- ③出火したとき

### 三、あわてた行動 けがのもと

屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片に注意しましょう。屋内でも素足では歩かないようにしましょう。

### 四、窓や戸を開け 出口を確保

小さな揺れするとき、または揺れがおさまったときに、避難できるように出口を確保しておきましょう。特にマンションなどの中高層住宅では、出口の確保が重要です。逃げ口を失ったら非難できません。

### 五、落下物 あわてて外に飛び出さない

瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるおそれがあるので注意しましょう。周囲の状況をよく確かめ、落ち着いて行動しましょう。

### 六、門や塀には近寄らない

屋外で揺れを感じたら、ブロック塀、門柱、自動販売機などには近寄らないようにしま

しょう。もし、近くにいたらすぐにその場を離れましょう。

### 七、正しい情報 確かな行動

ラジオやテレビ、消防署、行政などからの正しい情報を得ましょう。デマや噂に惑わされないようにしましょう。

### 八、確かめ合おう

#### わが家の安全 隣の安否

自分の家の確認後、近隣の安否を確認しましょう。高齢者や体の不自由な人に声をかけ、お互い助け合いましょう。

### 九、協力し合って 救出・救護

倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を地域ぐるみで救出し、けが人がいたら応急手当を行いましょう。

### 十、避難の前に安全確認

#### 電気・ガス

避難が必要なときには、電気・ガスによる火災を防止するため、ブレーカを切り、ガスの元栓を締めて避難しましょう。

また、日ごろからの備えとして避難時持ち出し品の準備をお薦めします。

#### 避難時持ち出し品

援助の手が届くまで3日が目安です。避難時は、両手が使えないことが大事です。ので、リュックなどの背負い式バックに持ち出し品を入れておきましょう。

- 貴重品(現金、通帳、印鑑等)
- 飲料水(1人1日3リットルが目安で3日分)
- 食料(乾パン、缶詰め、ビスケット等)

□救急セット

□防災頭巾、ヘルメット

□軍手(厚手の手袋)

□懐中電灯(電池も)

□衣類(上着、下着)、毛布

□携帯ラジオ

□マツチ、ロウソク

□缶きり、ナイフ

□ポリ袋、雨具

□靴(頑丈で熱に強いもの)

□歯磨きセット、トイレットペーパー

□筆記用具(ノート、鉛筆など)



今回は、地震を中心に防災の豆知識を紹介いたしました。「備えあれば憂いなし」地震だけでなく、これからの季節、台風も心配です。あらゆる災害に備えて、日ごろから避難場所や、とるべき行動の確認をしておきましょう。



●今回の松ぼっくりプレゼントに防災グッズセットがごじます。同封のハガキをご覧下さい。

# 町名散歩

## 第九回

### 警固

今年3月に福岡県西方沖地震が起き、その震源とされる海底断層が福岡市の中心部を走る警固断層とつながっている可能性が高いという指摘があり、更に危険性を感じました。

警固断層は福岡市から福岡県筑紫野市までの、約22キロでつながっています。もしこれが今起きた地震の断層につながっているとすれば国内有数の大規模なものになります。専門家によれば「断層は湾岸側だけが動いたとは考えにくく陸側でも動いたと考えられる。断層直上にある病院、学校などは移動を考えるなどの対策が必要」としています。

警固は、商業施設など様々なビルが立ち並び天神の繁華街に隣接し、週末には県内はもろろん、県外からもたくさんの人々が天神地区に遊びに来ます。

そもそも、警固の地名のは、\*こうかん鴻臚館近くに置かれた大宰府の防衛施設である「警固所」に由来するものだといわれています。

天神の繁華街の一角に鎮座する警固神社は、緑あふれる広々とした境内を構えた神社です。警固三柱大神として、伊邪那岐命いざなぎのみことが小戸の檍原おくほらで禊はらいをしたときに生まれた、神直日神かんなおひのみかみ、大直日神おほなおひのみかみ、八十禍津日神やそまつつひのみかみを祀っています。慶長13年（1608年）に神殿が造営されました。年間を通じて行事も多く、たくさんの方々が訪れています。隣には警固公園があり、ここもまた芝生や木々が多い緑のオアシスです。お昼時には、木陰で楽しそうにお弁当を食べる人多く目にします。クリスマスには、色とりどりのイルミネーションのオブジェを楽しむことができます。年々凝ったオブジェが登場しているので、今年のクリスマスもとても楽しみです。

警固の町並みの自然は、私たちにとって優しく癒されるものです。しかし、時として自然は今回の地震のように、恐ろしい力で私たちの廻りのものを壊してしまうのです。

警固断層上には、私たちの生活に欠かさないものがたくさんあります。これからは災害に強い安全な街づくりが必要です。警固神社の三柱大神様も、大好きなこの街と私たちを見守ってくれていることでしょう。

鴻臚館●唐や新羅の使節の接客や宿泊、困難な航海に備えて旅支度を整えるための施設。貿易の窓口でもあり古代日本の国際交流の拠点でもあった。

### 呉服町ギャラリー閉店のお知らせ

平成17年8月末日をもちまして、建物老朽化により、弊社呉服町ギャラリーを閉店することとなりましたのでご案内をさせていただきます。

開店より約20年間、呉服町ギャラリーでご縁を頂いた多くのお客様へ心より感謝を申し上げます。

今日まで呉服町ギャラリーを「愛顧下さいましたお客様には、何かとご不便をお掛けすることと存じますが、今後は志免営業本部、松田工場、及び香椎墓石ガーデンにて営業を続けて参りますので、何卒ご理解とお引き立てを賜りますようお願いを申し上げます。



### お便り紹介



福岡市中央区の荒木五月様より素敵なお手紙をいただきました。

## 第4回「松ぼっくり杯」ゴルフコンペ開催のご案内

開催日 平成17年10月16日(日)9時30分スタート(集合9時00分)  
開催コース 福岡サンレイクゴルフ倶楽部  
三池郡高田町大字上楠田1188(九州自動車道太宰府ICより約45分)  
参加費 7,140円(税込み)※プレイ費、パーティ費込み  
募集人員 6組(予定)  
お申し込み 同封の葉書でお申し込みください



※締め切り:平成17年9月26日(月)必着

ご夫婦、ご友人お誘いの上、ふるって御参加ください!! 優勝ほか、各賞あります。

◎お問合わせ: ☎ 0120-245400 担当・森

## プレゼント当選者発表

厳正なる抽選の結果、次の方々当選されました。たくさんのご応募ありがとうございました。

- 商品券5,000円分  
大石剛様、佐々木文一郎様、柴田俊一様、濱地三保子様
- 宮地嶽神社のお土産  
石川征江様、他4名様
- 水引金封セット  
石津重和様、他19名様

